資料７

第五次和光市総合振興計画基本構想　構成イメージ案

【市民参加・職員 PT】

計画の骨格となる部分

第1章　まちづくりのコンセプト

・将来都市像
・空間デザイン
（マップを用いて市の資源や課題を整理）
（まちづくりを進める上での論点や
主なリーディングプロジェクトを整理）
・実現したい市民生活の目標像

第2章　まちづくりのコンセプトを実現するための目標像

・それぞれの「市民生活の目標像」について、以下を整理
→どのような姿を目指したいのか
→主要な課題
→実現に向けたリーディングプロジェクト
→実現するために市民ができること
→達成度を測る指標

目的達成度を測る指標

市民ができる取組み

内容を具体的に示す部分

第3章　目標像を実現するための個別施策

・施策の目的（この施策を推進することで何を目指すのか）
・施策を取り巻く現状と課題
・課題解決に向けた取組内容

第4章　計画の実現に向けて

※第3章で示した取組を進めていくために必要な内容を記載
（財政計画、市民参加、行政経営など）

補章　和光市の状況について

※第四次和光市総合振興計画においては、計画の冒頭に記載されていた策定の前提条件について、補章に位置付け、計画内容の後に掲載する。
→冗長ではなく、読みやすく、分かりやすい計画とするため。

キックオフ集会
（まちづくり会議①）
（職員 PT①）
50 年後のイメージ
10 年間の課題設定
9/1

まちづくり会議②
市民目線での
生活像と課題の整理
10/6

職員 PT②
目標像ごとの課題整理
10/25

職員 PT③
課題解決に向けた取組の検討
11/8

職員 PT④
指標（KPI）の検討
11/22

まちづくり会議③
取組アイデア出し
12/8

まちづくり会議④
市民ができること
1/19